

4 出島表門橋架橋プロジェクト

プロジェクトの概要

出島表門橋の架橋により、江戸町側から当時と同じように橋を渡って出島に足を踏み入れ、復元した街並みを見ることができ、海に浮かんでいた19世紀初頭の出島を実感できるようになります。

そこで、このプロジェクトでは、平成26年度に江戸町側の遺構確認工事に着手し、平成28年度の乙名詰所など出島中央部6棟の復元完成に続き、平成29年11月末の供用開始をめざします。

目的 (ゴール)

何を(対象)

どういう状態にしたいのか(意図)

出島表門橋

完成させ、まちづくりに活かす。

これまでの成果

- 出島表門橋架橋の前提となる中島川公園(出島対岸江戸町部分)の事業認可取得
- 土地・建物所有者及びテナントとの移転契約の締結
- 出島表門橋及び周辺整備設計業務の完了
- 出島表門橋下部工及び上部工の完了
- 中島川公園の整備工事の着手
- 出島表門橋完成記念式典の開催(11/24)及び企画展の開催(11/25～)
- 表門橋完成に向けてのワークショップ・現場見学会の実施
- 市民主体の表門橋完成記念イベントの開催(11/25～11/26)
- 出島プロジェクトマップの開催(12/8～12/10)
- オランダ商館ヘリテージネットワーク国際会議 長崎大会の開催(12/8～12/11)

これまでの課題

架橋に係る周知・啓発を十分に実施するとともに、橋を活用した事業を展開していく必要がある。

平成30年度の実行方針・主な取り組み

実行方針

(平成29年度でプロジェクト終了)